

平成 26 年度 施策評価シート

基本構想	戦略的行政運営
重点的方針	1. スリムで効果的な行財政運営の確立
概要	<p>・これまでの取組を踏まえて、町民参加により総合計画の実行管理を行い、基本構想に掲げる町の将来像、3つの理念、まちづくりの方向性に即して、国の政策、社会状況、町民ニーズを把握し、二宮町行政改革推進計画と連携しながら、柔軟で効率的な行財政運営に努めます。</p> <p>・情報、相談機能、支援体制の充実強化に努めることによって、効率的・効果的でわかりやすい町民活動支援と、町民との協力・連携によるまちづくりを推進するとともに、町民や町民団体による主体的な活動に対し、適切な支援を行います。</p>

基本計画(分野別方針)事業名	実施計画 事業数	総合評価
(1) ボランティア活動支援窓口の一元化	1	B
(2) 窓口サービスの充実	1	B
(3) 事業費助成方式の推進	1	B
(4) 町民参加の推進	1	A
(5) 職員研修と政策・法務能力の向上	1	A
(6) 計画的な行財政改革の推進	1	A
(7) 安定的な財政基盤の確立	1	A
(8) 自主財源の確保	1	A
(9) 収納機会の拡充と収納率の向上	1	A
(10) 効率的な情報システム運営	1	A
(11) 適正な公有財産管理	1	B
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員研修を通じ知識・能力向上を継続し、より業務ニーズに適した研修メニューの充実を図る必要がある。</li> <li>・電子申請項目数の増加に努め、更なる利用者数の向上を図る必要がある。</li> <li>・公共施設の老朽化に伴い、施設の維持管理と統廃合について検討することが課題となる。</li> <li>・窓口の一元化は、町民の利便性向上の観点から、時代に適したサービスの提供が必要となる。</li> <li>・団体補助金は、団体へ独立性を高める努力を促す必要があり、継続的な見直しが必要となる。</li> </ul>	

総合評価	<p>A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き施策を推進する</p> <p>B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する</p> <p>C: 施策を推進するためには、事業を改善する必要がある</p> <p>D: 施策全体を見直す必要がある</p>	B
	説明	<p>・人口減社会を迎え、スリムで効果的な行財政の運営に向けた行政と町民の一体となった取組が必要となる。また、マイナンバー制度の導入に合わせ、次の行財政改革に向けた取組を進める必要がある。</p>
	方向性	<p>・第5次総合計画に基づき、計画的な事業の推進を図っており、併せて、総合計画に連携した行政評価を行うことで、事業の推進を行うことができる。次期行政改革では、人口減社会を見据え、引き続き、スリムで効率的な行財政運営を目指していく。</p>

◎最終評価者[庁内評価委員会]

<p>A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き施策を推進する</p> <p>B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する</p> <p>C: 施策を推進するためには、事業を改善する必要がある</p> <p>D: 施策全体を見直す必要がある</p>	B
意見等	<p>「スリムで効果的な行財政運営の確立」の項目については、適切に位置付けられており、効率よく事業が進められているが、一部改善の余地がある。行財政運営は変化していく時代に対応するため、ローリングが必要となる。そのため、第5次総合計画と次期行政改革大綱により、現体制から一歩踏み出した行財政改革を推進していく必要がある。</p>